

機械器具 25 医療用鏡
 一般医療機器 可搬型手術用顕微鏡
 特定保守管理医療機器 JMDN コード 36354020

ダーモカメラ DZ-D100

【禁忌・禁止】

- ・LEDライトの光源を直接見ないこと。
- ・LEDライトの光を眼球に当てないこと。
- ・電源が入った状態で、先端の接触部レンズの中を覗き込まないこと。

[LEDライトの光源を直接見た場合、目の障害、失明の可能性がある]

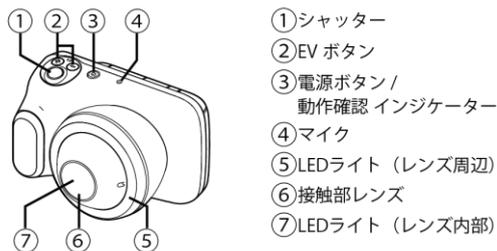
【形状・構造及び原理等】

1. 構成

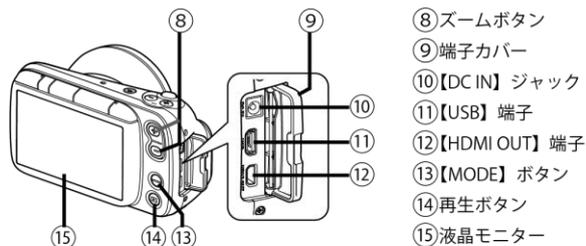
本品は、ダーモカメラ本体および付属品（リチウムイオン充電電池、本体充電用 AC アダプター、レンズキャップ、先端取外し器）により構成する。

2. 外観（各部の名称）

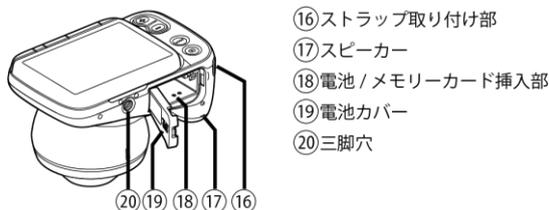
前面



後面



底面



3. 接触する部分の組成（上記⑥の接触部レンズ）

- ・アルミノシリケートガラス
- ・ポリブチレンテレフタレート樹脂
- ・アクリル系紫外線硬化型接着剤

4. 本体寸法および質量

寸法：127.5mm (W) × 76.0mm (H) × 86.1mm (D)
 質量：350.6g（電池・メモリーカード除く）
 398.1g（電池・メモリーカード含む）

5. 電気的定格

(ア) カメラ本体

- ① 電源（電池）電圧：DC 3.7 V
- ② 消費電力：6.1 W

(イ) リチウムイオン充電電池

- ① 定格電圧：3.7 V
- ② 定格容量：1690 mAh
- ③ 充電時間：約 4 時間 30 分
 （新品バッテリー満充電時）
- ④ 電池寿命：撮影枚数 約 175 枚
 （新品バッテリー満充電時）

(ウ) 本体充電用 AC アダプター

- ① 入力電圧：AC 100-240 V
- ② 周波数：50/60Hz
- ③ 出力：DC 5.0 V
- ④ 消費電力：6.7 W

6. 機器の分類

(ア) 電撃に対する保護の形式
 : クラス II 機器

(イ) 電撃に対する保護の程度による装着部の分類
 : B 形装着部

7. 原理

レンズ部から取り込んだ画像情報を、カメラ内部の CMOS 撮像素子により電気信号に変換。その電気信号をカメラ本体にある LCD モニタに映像として表示させる。LCD モニタに表示された映像を見ながら撮影する画像を決め、シャッターボタンを押して撮影をおこなうと、CMOS 撮像素子で捉えた映像を電気信号に変換し、メモリーカードに保存する。特殊なレンズを内蔵しており、通常のデジタルカメラと同様に離れた被写体を撮影することも、接触部レンズを被写体（皮膚病変等）に接触させて撮影することも可能である。接写する場合は、レンズ内部から LED ライトを照射して撮影をおこなう。また、照射する LED ライトは偏光フィルタをかけるものとかけないものを搭載し、偏光/非偏光を切り替えて照射することも可能である。

8. 仕様に係る事項

(ア) 使用条件

- ① 温度：10～30℃
- ② 湿度：10～80%（結露しないこと）

【取扱説明書を必ずご参照ください】

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

皮膚病変の観察のための撮影に使用することを目的とする。撮影する部位については全身の皮膚表面及び粘膜が対象だが、粘膜については口腔内、眼球、陰部に限定する。患者についても年齢や性別は特に限定しない。

【使用方法等】

1. 準備

- (ア) 充電電池を本体に装着する。
- (イ) ACアダプターを使用して充電をおこなう。
- (ウ) 充電の完了を確認する。

2. 撮影

- (ア) 電源ボタンを押して電源を入れる。
- (イ) カレンダー時刻を合わせる。(初期のみ)
- (ウ) 先端の接触部レンズ内にゴミが付着していないか確認する。
- (エ) モードボタンを押して撮影モードを選択する。
 - ① 通常撮影モード (NORMAL) を選択。
 - 1. 病変のある部位にカメラを向ける。



- 2. シャッターを押して病変のある部位全体を撮影する。
※撮影時はグリップをしっかりと握り、落下等に注意すること。

- ② 接写撮影モード (DERMO) を選択。
 - 1. 接触部のレンズの汚れをふき取る。
 - 2. 接触部のレンズを撮影したい皮膚に接触させる。(ジェルを使用することも可)



- 3. シャッターを押して病変の拡大画像を撮影する。
※撮影時はグリップをしっかりと握り、落下等に注意すること。

3. 撮影終了

- (ア) 先端の接触部レンズに付着した汚れをふき取る。
- (イ) ジェルを使用した場合は特にきれいにふき取る。

4. 撮影画像の再生

- (ア) 再生ボタンを押す。
- (イ) 本体の液晶画面で画像を選択する。
- (ウ) 拡大などして画像を観察する。

5. 使用終了

- (ア) 使用が終わったら本体の電源を OFF にする。
- (イ) 先端の接触部レンズおよびカメラ本体をきれいにふき取る。

【使用上の注意】

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 屋内で使用する。 (診察室/診療室や在宅診療の家屋内等)
2. 充電電池が充電されていることを確認し、使用中で充電電池が切れないように注意すること。
3. 観察、撮影時にはカメラのグリップをしっかりと握り、落下に注意すること。特に患者の上で作業するときは、患者に直接落下しないよう注意すること。
4. 撮影するものに応じて、撮影モード (NORMAL や DERMO) をよく確認して撮影すること。
5. LED ライトを長時間点灯したままにしないこと。
6. ペースメーカー等を使用している人の周辺では、本製品を使用しないこと。
7. 濡れた手で操作しないこと。
8. オートクレープ等による滅菌処理をしないこと。
9. 電磁波を発する照明機器や通信機器を、本製品の近くで使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 耐用期間

本体：5年 [自己認証 (当社データ) による]
※適正な使い方、保守点検がおこなわれた場合に、機能が維持できる期間である。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前、使用後のお手入れ、点検

- (ア) 使用前、使用後は適正な濃度の消毒用エタノール等含ませた清潔なガーゼなどで先端の接触部レンズの汚れをふき取る。
- (イ) 先端の接触部レンズ内にゴミが付着していないかを確認すること。ゴミが付着している場合は、付属の先端取外し器を使用して接触部のレンズを取り外し、ブローアなどでゴミを吹き飛ばして取り除くこと。
※この作業は本体の電源を OFF にした状態でおこなうこと。
※接触部のレンズを取り外したときに、中にある筒 (内部レンズ) や LED などに触れないこと。

2. 日常の点検

- (ア) カメラ本体、先端の接触部のレンズに汚れ、欠け、割れがないか確認すること。
- (イ) 破損した機器は使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : 山形カシオ株式会社
電話番号 : 0237-43-5111